



令和3年度学校だより

9月27日

五福校 ごふくこう

No77

文責 本田

先生たちもお互いに授業を見て学び合っています。

算数編・・・ $1/2+1/4=2/6$ 正しいか違うか人に説明する授業

今日から校内で先生たち同士が授業を見合って学び合う研究授業を実施しています。今日は算数と音楽の研究授業を行いました。算数の授業では、ただ単にやり方を教えるのではなくどうしてそうなるのか考え、友達にも説明できる力が求められます。実際に、学力テストや入試などの問題もただ答えを出すようなものではなく、考えて説明できる力がないと解けない問題が多くなってきています。それがひいては授業の中だけではなく、社会に出てからも求められる力につながっていきます。

今日の算数の授業では5年生が、 $1/2+1/4=2/6$ とするのはどうして違うのかを人に説明する授業に取り組みました。大人でも通分すれば $3/4$ になることはわかりますが、通分の概念がわかっていないと人にわかりやすく説明することはできません。ご家庭でも、時々どうしてそうなるのか説明してと聞いてみてください。今日は5年2組での研究授業でしたが、本当にみんな真剣に考えていました。みんな学び合って最後は“納得”できていました。5年生は4月当初に比べて我慢強く考える力がついてきていると思います。



みんなで考えて、その謎を解き明かしました。



この写真だと説明するのは難しいですね。

音楽編・・・

旋律の特徴を感じ取る授業

4年生は音楽の研究授業でした。音楽会に向けて曲の楽譜を渡してありますが、ただ音符の音を鳴らすのではなく、旋律の特徴を捉えて自分なりに工夫できるよう授業に取り組んでいます。単元を通して、曲を聴いて作曲者がどのような思いで旋律を作っているかを探っていきます。

今回、4年生は一人一人が旋律の特徴を感じ取りながら聴くという授業のめあてに向かってしっかり考え、とても意欲的に取り組んでいました。話し合いも自分の意見を言うだけでなくきちんと友達の意見を聞いて、新たな気づきもできていました。



旋律の特徴をしっかり自分の言葉で発表することができていました。